

山形県広報誌県民のあゆみ令和元年11月号テキスト
データ読み上げ用として加工しています。

<表紙>

山形県広報誌／県民のあゆみ 令和元年11月号 第612号

県民のあゆみ 11月号

特集（4ページ）これからの「ものづくり産業」の発展を担う先端技術

奏であう人（8ページ）世界から見た山形

やまがた伝説（16ページ）庄内海岸林

表紙写真キャプション

工業技術センターで、ロボットを活用するための先端技術を学ぶ県内企業の技術者の皆さん。ものづくりの現場では働き手不足や労働生産性向上に対応するため、IoT・AIやロボットなどの先端技術が注目されています。

（撮影協力：やまがたロボット研究会）

<2から3ページ>

タイトル **県政できごとアラカルト** こんなことがありました

1 ヤマガタ 2030 を語る会 10年後の自分を思い描いて

次期総合発展計画策定に向けた若者との意見交換（8月10日から 山形市ほか）

現在、策定中の「第4次山形県総合発展計画（仮称）」に、今後の山形を担う若者の声を反映させるための意見交換会を開催しています。1回目は20代から40代までの男女16名が、若手県職員とともに「10年後の山形と自分」について話し合いました。参加者からは「ゆとりある生活ができることが山形の強み、一方で県内外へのPRが不足している」等の発言がありました。今後、11月末まで県内外の約20か所で開催し、頂いた意見を踏まえて、計画を策定していきます。

2 さらなる交流と誘客に向けて

バンコクトップセールス（8月25日から29日 タイ王国）

吉村知事は、東北各県と新潟県の知事等とともにタイを訪問し、インバウンドの拡大に向け、タイ政府の観光関係者や現地の航空会社等に、本県及び東北の魅力をPRしました。また、旅行会社等を訪問し、10月に運航が再開されるバンコク―仙台便を活用した本県を周遊する旅行商品の造成等を働きかけました。このほか、現地企業等を訪問し、産業振興について意見交換を行いました。今回の訪問を機に、観光や経済分野での交流を一層深めていきます。

3 過去最大の外航クルーズ船が酒田に来港！

「MSCスプレンドィダ」初寄港（9月16日 酒田市）

これまで本県に来港した外航クルーズ船の中で最大の客船「MSCスプレンドィダ」が、約3,400名の乗客を乗

せて酒田港に初寄港し、港では多くの県民が歓迎しました。市中心部では市民らが日本文化の体験ブースを設けてもてなしたほか、庄内周遊観光ツアーも生まれ、大変好評でした。また、県民向けの船内見学会も行われ、参加者はその豪華さに驚きの声を上げていました。県では引き続き、外航クルーズ船の誘致を通して、交流人口の拡大に取り組んでいきます。

4 今年もおいしいお米ができました

「つや姫」デビュー10周年記念稲刈りイベント（9月17日 山形市）

「つや姫」がデビュー10年目を迎えることから、これを記念した稲刈りイベントが行われました。「つや姫」と同じ年となる山形市立村木沢小学校4年生の児童15名が、吉村知事と一緒に黄金色に実った「つや姫」を収穫しました。「つや姫」はこの10年間で日本を代表するブランド米に大きく成長しました。県では、デビュー2年目となる「雪若丸」とともに、今後も国内外の皆さんから愛されるお米になるよう積極的にPRしていきます。

5 県産木材に包まれたあたたかな空間でお出迎え

県庁ロビー内装木質化工事完成除幕式（10月3日 山形市）

県では、地域の豊かな森林資源を活かす「やまがた森林（もり）ノミクス」を推進し、林業と木材産業の振興、地域の活性化につなげています。その一環として整備してきた県庁舎1階ロビーの木質化工事が完成し除幕式が行われました。吉村知事は「この県庁ロビーをモデルとして、建築物の木造化・木質化の推進に取り組んでいく」と挨拶しました。県内の「市町村の木」や「県の花・木・鳥・獣・魚」をモチーフにした装飾等の木の温もりに包まれた空間にぜひおいでください。

タイトル にっこり知事室！

日本の空の玄関口「成田」とつながりました！！

8月から、おいしい庄内空港にジェットスターの庄内—成田便が毎日一往復運航しています。本県にとって念願のLCC就航、成田空港と結ばれるのも初めてです。LCCの最大の魅力は格安な運賃。国内外に多くのLCC路線を持つ成田とつながったことで、さまざまな場面で気軽に飛行機を利用できるようになりました。

早速、私も利用してみました。飛行時間は40分ほどで快適でしたよ。成田空港からは10分おきくらいにバスが出ていて、東京まで約60分、料金は千円程度。電車や定額タクシーもあり、都心までのアクセスは充実しています。

庄内地域は、日本遺産「出羽三山」など豊富な観光資源と美食・美酒に恵まれています。また、千葉県にも成田山や房総半島など見所がたくさんありますので、双方向の交流につながることを願っています。

国内外の多くの方に利用していただき、ビジネスや観光、若者たちの交流が盛んになり、庄内ひいては最上地域など県全体の活性化につながることを期待しています。皆さんもぜひ成田便を利用してみてくださいね。

注釈 LCC ローコストキャリアの略、効率的な運営により低価格な運賃を提供している航空会社の略称。

< 4 から 5 ページ >

タイトル 特集 これからの「ものづくり産業」の発展を担う先端技術

IoT・AI、ロボットの活用に向けて

県では、企業の人材不足への対応と労働生産性の向上を図るため、IoT・AI やロボットといった先端技術の普及に取り組んでいます。

注釈 IoT

Internet of Things 一般的に「モノのインターネット」と呼ばれる。さまざまなモノがインターネットにつながり、情報交換を行う仕組み。外出先から家電の状況をスマートフォンで確認できるなど、日常生活でも浸透が進む。

注釈 AI

Artificial Intelligence 人工知能の略称。人間のように知的な処理能力を持つ情報システム。今後、自動運転等さまざまな分野での活用が期待される。

写真キャプション IoT を積極的に導入しているサンフウ精密株式会社（山形市）

■ものづくり産業発展のため先端技術の活用が重要

本県を支える「ものづくり産業」を取り巻く環境が変化しています。生産年齢人口（注釈1）は減少しており、企業では働き手が不足しています。このような中で、県内企業が現在の生産活動を維持しながら、「ものづくり産業」をさらに発展させていくためには、労働生産性（注釈2）の向上が不可欠です。そこで、近年注目されているのがIoT・AI やロボットといった先端技術の活用です。

IoT・AI は、製造機械の稼働状態などのデータを自動で収集・分析し、作業の状況を数値などで把握することができるため、業務の見直しや改善が容易となり、仕事の効率化につながります。また、蓄積されたデータは技術やノウハウの継承にも役立ちます。ロボットは、単純な反復作業や、重いものの運搬作業などが得意です。これらの技術を活用することにより、労働生産性の向上、労働環境の改善が期待されます。しかし、県内企業の間では、それらの利点が認められながらも、さまざまな事情から導入があまり進んでいません。そのため、県では、県内企業が先端技術を積極的に導入できる環境づくりに取り組んでいます。

注釈1 生産年齢人口 15～64歳の人口を指す

注釈2 労働生産性 従業者一人当たりの生産量や生産額

減少する生産年齢人口

昭和50年／年少人口21.8パーセント 生産年齢人口68.1パーセント 老年人口10.1パーセント

昭和60年／年少人口20.3パーセント 生産年齢人口66.3パーセント 老年人口13.4パーセント

平成12年／年少人口15.0パーセント 生産年齢人口62.1パーセント 老年人口23.0パーセント

平成22年／年少人口12.8パーセント 生産年齢人口59.6パーセント 老年人口27.6パーセント

平成30年／年少人口11.6パーセント 生産年齢人口55.5パーセント 老年人口32.9パーセント

この43年間で生産年齢人口が約13パーセントも減少

出典：山形県社会的移動人口調査

先端技術に関する県内企業の反応

お金はどれくらいかかるんだろう…

誰、もしくはどの企業に相談したらいいのかな？

専門知識を持つ社員がいない…

興味はあるが情報が少なく、何から始めるべきかわからない…

IoT・AI、ロボットどれが、我が社に合った解決策なんだろうか？

■IoT・AIに関する取組み

県では、平成29年に山形県IoT推進ラボを設置し、関係機関が一丸となって、県内企業が積極的にIoT・AIを活用していくためのさまざまな取組みを行っています。

注釈 山形県IoT推進ラボとは？

県内企業のIoT・AIの導入や活用を促進する組織。現在、大学、産業団体、産業支援機関、金融機関などの18機関で構成し、IoT・AIの普及や活用に向けた活動を展開しています。

1 普及啓発活動

IoT・AIのメリットや効果的な活用方法を知ってもらうため、製造業の方を対象に普及啓発を行っています。今年7月に開催した「ものづくり企業IoT・AI活用セミナー」では、昨年、県の支援を受けて実際にIoTやAIを導入した企業が、導入効果や苦労した点などを発表しました。参加者からは「IoT・AIをより身近に感じることができた。」と好評でした。

写真キャプション 7月のセミナーの様子

2 IoTに関する専門家の配置

製造現場におけるIoT導入の悩みに答えるため、今年度から県庁に「IoT活用コーディネーター」が常駐しています。県内企業の現場の状況・課題に合ったIoTの活用方法や、そのために必要なIoT製品の選定など、IoT導入に向けたきめ細かなアドバイスを行っています。

IoTに関する専門家から製造業の皆さんへのメッセージ

貴社の悩みをIoTで解決します！

工程の見える化・効率化で生産性を向上させてみませんか？相談は無料です。ぜひご相談ください。

お問い合わせ先：

電話番号 023-630-2368（県工業戦略技術振興課内）

メールアドレス info-iot-yamagata@ypoint.jp

3 AI人材の育成

県内企業のAI導入促進には、システム提供側である県内IT企業の技術力向上が欠かせません。そのため、県では今年度から、東北で初めて、IT技術者の方を対象に、AIに関する資格取得に必須となる講座を県内で開催しています。

■ロボットに関する取組み

ロボットの導入により、労働生産性を向上させるため、県では次のような取組みを行っています。

1 ロボット技術者の育成

ロボットを効果的に使うには、生産ラインの用途や条件に合わせて、ベルトコンベアなどの装置と組み合わせたシステムを構築する必要があります。そのためには、さまざまな知識と技術が必要となりますが、技術者が全国的に不足しています。そこで、ロボット技術を幅広く学ぶことができる研修会の開催や、工業技術センターでのマンツーマン型研修の実施などにより、最適なロボットシステムを構築できる技術者を育成しています。

2 効果的なロボット導入への支援

ロボット専門のアドバイザーが企業の要望を聞き、最適なロボット導入に向けたアドバイスを行うことで、企業におけるロボット導入を後押しする取組みを今年度から始めました。

図 ロボット専門アドバイザーによる導入支援

①専門アドバイザー

企業の悩み・要望を聞く

- ・現状の課題
- ・どんなロボットが良いの？
- ・予算はどのくらい？ など

②検討

ロボットシステムの構想

こんなロボットシステムが効果的

このくらいの予算が必要

③アドバイス

専門アドバイザーが検討結果を企業にアドバイス

■持続可能な発展に向けて

このように、県では、県内企業が先端技術を導入しやすい環境や支援体制を整えることで、将来にわたり、本県の「ものづくり産業」を発展させていきます。

■ぜひご覧ください！ 県政テレビ番組いき☆いきやまがた放送のご案内

「先端技術をものづくりの現場へ」と題して県内民放4局で特別番組（30分）を放送します。

山形テレビ（YTS）●11月9日（土曜日）午後3時25分から

テレビユー山形（TUY）●11月17日（日曜日）午後2時30分から

さくらんぼテレビ（SAY）●11月23日（土曜日）午後3時から

山形放送（YBC）●12月1日（日曜日）午後2時30分から

放送時間は変更になる場合があります。

問い合わせ 工業戦略技術振興課 電話番号 023-630-2696

<6から7ページ>

タイトル 出会いを見つけよう！やまがた出会いサポートセンター

マッチングシステムがより使いやすく！

県では県内市町村、関係団体と共同で「やまがた出会いサポートセンター」を運営しています。センターではマッチングシステムによる出会い創出、出会いイベントの情報発信、結婚力向上セミナー等を行っています。専門スタッフが相談者にあった婚活スタイルを提案します。お気軽にお問合せください。

■マッチングシステム「出逢いやまがた」とは？

結婚を希望する20代以上の独身の方を対象に1対1の出会いの機会を提供します。ご自身の基本情報とお相手への希望を入力すると、その情報をもとにお互いの希望がマッチした方が選ばれ、そこから出会いが始まります。登録料1万円（3年間有効）が必要です。友達割など各種割引制度もあります。

ご登録からご成婚までの流れ

- 1 会員登録 詳しい手続きはホームページをご確認ください
- 2 センターの専用端末で本人が直接お相手の方を検索・プロフィールを閲覧（完全予約制です。）
- 3 お相手へお引合せのお申込み
- 4 センターにてお引合せ
- 5 カップル成立から交際スタート
- 6 ご成婚

■システムが充実！ますます便利に！出逢いやすくなりました

ポイント1 マッチングしている方の人数をメールでお知らせ！

マッチングしているのに気付かずにチャンスを逃すことを防ぎます。

ポイント2 お相手へ顔写真やメッセージを送って自分をPR！

お引合せを申込む際、お相手へ顔写真等の情報を送るか選択できます。

ポイント3 お2人だけの専用掲示板！

お引合せ後、お2人から良いお返事を頂くとお2人専用の掲示板が作成されます。

アドレス交換なしでお気軽にお相手と連絡を取り合えます。

ポイント4 ご自身でご希望へのこだわり度合いを調整。

「年齢にはこだわらないけど、趣味が同じ人がいいな」

そうした方には、お相手に求める希望ごとにこだわりの度合いを設定できます。マッチング率がUPする可能性が！

「たくさんの人に自分を知ってもらって条件にこだわらない出会いを探してみようかな・・・。」

そうした方には、異性の会員全員に、ご自身のプロフィールを開示することができます。

ピックアップ！

会員交流会・女子力UP交流会も開催しています。

詳しくはやまがた出会いサポートセンターまで

ホームページアドレス <http://ymsc-yamakon.net/>

●山形センター 山形市本町2-4-18（ニーズビル2階） 電話番号 023-687-1972

●庄内支所 鶴岡市錦町13-28 電話番号 0235-64-8895

■このほか、県ではこんな結婚支援にも取り組んでいます！

●企業間交流（独身社員の婚活・恋活をお手伝い）

一日の多くの時間を過ごす「職場」での結婚支援です。企業の独身社員の皆さんの出会いの場として、交流会やイベント等を開催しています。

●やまがた縁結びたい

ボランティア仲人さんがお相手探しからご成婚までサポート。結婚相談会、結婚塾、親御さんが行う婚活交流会等も開催しています。

結婚って良いなと思える幸せな出会いをお手伝いしています。

やまがた縁結びたい

庄子 恭子 さん

〇わが子の婚活交流会 日時：11月24日（日曜日）午後2時から4時30分 会場：ホテルキャッスル

詳しくはやまがた出会いサポートセンター事務所 電話番号 023-615-8755 まで

問い合わせ 子育て支援課 電話番号 023-630-2668

詳しくは検索窓に「やまがた 出会い」と入れてクリック。

タイトル 県職員の給与の状況

■県職員給与の決定のしくみ

県職員の給与は、民間事業従事者の給与実態などを踏まえた人事委員会勧告に基づき、国や他の地方公共団体との均衡も考慮して、県議会の審議を経て条例で定められています。

■行財政改革の取組み

本県では、これまで、平成7年度の「山形県行財政改革大綱」以来、7次にわたり行財政改革推進プランなどを策定し、適正な定員管理、給与管理により、総人件費の増加の抑制を進めてきました。

引き続き、「山形県行財政改革推進プラン」（平成29～令和2年度）に基づき、簡素で効率的な組織機構の実現に向けて取り組むとともに、職員給与については、適正な制度運用を行っていきます。

なお、令和元年度当初予算における職員給与費は、10年前の平成21年度当初予算と比較した場合、133億円（10.8パーセント）を削減しています（1,226億円から1,093億円）。同様に、令和元年度当初の定員〔公営事業会計（企業局及び病院事業局）を除いた普通会計の人数〕は、平成21年度当初と比較した場合、1,561人（8.6パーセント）を削減しています（18,196人から16,635人）。

人件費の状況（普通会計決算平成30年度）

●歳出額（A）／5,672億8,020万円

●人件費（B）／1,533億5,645万円

●人件費率（B／A）／27.0パーセント

●平成29年度の人件費率（参考）／27.3パーセント

注釈 人件費には、特別職に支給される給料・報酬等を含みます。

職員給与費の状況（普通会計予算令和元年度）

職員数／16,422（77）人

給与費の内 給料：699億8,849万円

給与費の内 職員手当：120億9,223万円

給与費の内 期末・勤勉手当：271億7,229万円

給与費合計 1,092億5,301万円

職員1人当たりの給与費／665万円

注釈1 職員手当には退職手当を含みません。

注釈2 括弧内は、再任用短時間勤務職員であり、外書きです。

職員の平均給料・平均給与の月額及び平均年齢（平成31年4月1日現在）

一般行政職 給料月額／339,200円 給与月額／420,300円 年齢／44歳0月

警察職 給料月額／324,500円 給与月額／444,900円 年齢／38歳11月

高等学校教育職 給料月額／393,400円 給与月額／438,200円 年齢／46歳8月

小中学校教育職 給料月額／380,400円 給与月額／415,500円 年齢／45歳11月

技能労務職 給料月額／337,600円 給与月額／379,900円 年／50歳8月

注釈 給与月額は給料月額に職員手当の月額を加えたものです。

職員の初任給の状況（平成31年4月1日現在）

一般行政職 大学卒業程度／給料月額 183,600円 高校卒業程度／給料月額 150,800円

警察職 警察官A／給料月額 210,300円 警察官B／給料月額 170,300円

高等学校教育職 大学卒／給料月額 205,700円 高校卒／給料月額 160,200円

小中学校教育職 大学卒／給料月額 205,700円 高校卒／給料月額 160,300円

定員の状況（各年4月1日現在）

知事部局／平成30年度 4,040人／令和元年度 4,021人／増減 マイナス19人

議会事務局／平成30年度 30人／令和元年度 30人

選挙管理委員会事務局／平成30年度 4人／令和元年度 4人

監査委員事務局／平成30年度 16人／令和元年度 16人

人事委員会事務局／平成30年度 16人／令和元年度 16人

海区漁業調整委員会事務局／平成30年度 1人／令和元年度 1人

内水面漁場管理委員会事務局／平成30年度 0人／令和元年度 0人

警察本部／平成30年度 2,350人／令和元年度 2,350人

教育委員会計／平成30年度 10,276人／令和元年度 10,197人／増減 マイナス79人

教育委員会の内 教育庁／平成30年度 258人／令和元年度 256人／増減 マイナス2人

教育委員会の内 小・中・高等学校等／平成30年度 10,018人／令和元年度 9,941人／増減 マイナス77人

普通会計部門計／平成30年度 16,733人／令和元年度 16,635人／増減 マイナス98人

企業局／平成30年度 164人／令和元年度 164人

病院事業局／平成30年度 1,981人／令和元年度 1,966人／増減 マイナス15人

合計／平成30年度 18,878人／令和元年度 18,765人／増減 113人

職員の期末・勤勉手当（平成31年4月1日現在）

期末手当 6月期／1.275月分 12月期／1.275月分 計／2.55月分

勤勉手当 6月期／0.90月分 12月期／0.90月分 計／1.80月分
計／ 6月期／2.175月分 12月期／2.175月分 計／4.35月分
注釈 国家公務員（計4.45月分）と比べて0.1月分低くなっています。

職員の退職手当（平成31年4月1日現在）

勤続20年の場合の支給率／自己都合 19.6695月分／勸奨・定年／ 24.586875月分

勤続25年の場合の支給率／自己都合 28.0395月分／勸奨・定年 33.27075月分

勤続35年の場合の支給率／自己都合 39.7575月分／勸奨・定年 47.709月分

最高限度額／自己都合 47.709月分／勸奨・定年 47.709月分

その他加算措置：定年前早期退職特例措置（2～20%加算）

1人当たり平均支給額：一般職員 2,012万円／全体 2,125万円

注釈1 国家公務員と同様の制度となっています。

注釈2 退職手当の1人当たり平均支給額は、平成30年度に退職した職員に支給された平均額です。なお、一般職員とは、全職種に係る職員から警察職及び教育職を除いた職員です。

特別職の給料月額等（平成31年4月1日現在）

知事：給料月額等 1,240,000円

副知事：給料月額等 954,000円

議員報酬

議長：給料月額等 904,000円

副議長：給料月額等 807,000円

議員：給料月額等 778,000円

期末手当

知事・副知事・議長・副議長・議員：給料月額等 6月期 1.625月分／12月期 1.625月分／計 3.25月分

注釈 期末手当の額は、給料月額等に100分の45の割合を乗じて得た額を当該給料月額等に加算した額に支給月数を乗じた額です。

●問い合わせ 人事課 電話番号 023-630-2024

より詳しい内容については、ホームページでご覧になれます。

<http://www.pref.yamagata.jp/ou/somu/020002/>

<8から9ページ>

タイトル **奏であう人** ボリューム52

撮影場所 ◎マイ英語スクール 南山形校（山形市）

キーワード…世界から見た山形

英会話を通して教育現場から山形に深く根ざし、

また、山形の観光資源のポテンシャルを知り、外国人向けに情報を発信する。

そうした海外出身のお二人に山形の魅力をお聞きしました。

平具蘭土 来安（へいぐらんど らいあん）さん（東根市）

◎アメリカ・オレゴン州出身、東根市在住。英会話教室「マイ英語スクール」学校長。1998年、来日。語学指導等を行う外国青年招致事業（JET）を通し、真室川町でALT（外国語指導助手）として勤務。2008年、同スクールの経営を引き継ぎ、県内外に10教室を展開。2014年、認可外保育施設では県内初の英語保育を行う「バイリンガル学園」を開校。

山下 デレックさん（酒田市）

◎アメリカ・カリフォルニア州出身、酒田市在住。観光プロモーション会社「The Hidden Japan 合同会社」インバウンド・スペシャリスト。2015年、ALT（外国語指導助手）として来日し、鶴岡市内の小中学校で指導。その後、県内企業にフォトグラファーとして勤務。同社代表・山科さおり氏と出会い、本格的に観光情報サイトを立ち上げ、英語圏向けのプロモーションを担当している。

写真キャプション

加茂水族館での「ふぐ」のワークショップの様子。写真左は同館レストランの須田シェフ。「The Hidden Japan」では、単なる観光名所や地域情報、観光ルートの紹介だけでなく、ワークショップなど体験型のイベントも企画提案している。

写真キャプション

マイ英語スクールでは、大人向け、子ども向けのカリキュラムのほか、家族同伴での海外旅行やイベントも積極的に開催。写真は「Sports Day Event」での一コマ。教室で学ぶだけでなく、交流や体験を通して英語を身につけることができる。

定住のきっかけと山形に暮らす思い

平具蘭土さんは、ALT期間終了後、せっかく覚えた日本語を忘れたくないと、山形市内の高校の英語教師の道を選びました。

「取り組むほどに 教えることが楽しくなり、教育をライフワークにしたいと考え、一度帰国し、大学院で教育学を学びました。

その後、知人が東根に開校した英会話教室を引き継ぎ、経営基盤を整えるとともにカリキュラムを充実させました。今も一人の教師としてクラスを担当しています」。

一方の山下さんは、来日前に鶴岡市をインターネットで検索したところ英語の情報が少なかったことから、来日後、ブログで庄内の観光情報を発信し始めたそうです。

「鶴岡に来て、日本人の友だちと羽黒山などを観光し、素敵な場所がたくさんあることを知りました。その魅力をもっと多くの外国人に伝えたいと思い、観光情報サイト The Hidden Japan を開設しました」。

観光資源の豊かさと山形人の気質

山形の魅力を「まるで日常が博物館のよう」と話す山下さん。

「何百年も続く伝統や祭りが今も受け継がれていることに驚きます。自然が豊かで、温泉も多く、何より劇的に変化する四季折々の表情は、何度でも訪れる価値があります。個人的には、京都の嵐山より出羽三山のほうが魅力的です。日本海のシーフード、山伏の精進料理など、人生で初めて味わうものばかりです」。

平具蘭土さんがこれに応えます。

「食の魅力は大きいですね。農家や農作物と私たちの暮らしがとても近いと感じます。東根なら、さくらんぼ農家を兼業している人も多く、自然との関わりが深い地域です」。

また、山形の人たちは仲間として受け入れてくれるまでの時間を大切にするとお二人は声をそろえます。

「観光客や訪問者に対してはとてもフレンドリーですが、いざ住むとなると、コミュニティに入るまでが大変。しかし、それは地域の絆が強いことの裏返しで、言葉や態度に心が通っていることがわかりました」。

海外向けの情報発信と人材育成を通して

山下さんは、英語圏向けの情報発信がもっと必要だと言います。

「日常的に外国人観光客を見かけることがまだまだ少ないのが現状です。山形に何があって、どんな体験ができるのか、それをストーリー立てて伝えることが大切です。

観光プランやコース設定についての問い合わせも多く、これらのリクエストに応えるため、地元の食とのコラボやツアー会社向けの旅行商品の立案協力、英語を話せるガイドの育成なども必要です。今後は、内陸部も視野に入れ、ビジネスとして成り立つ展開を目指しています」。

「確かに山形で英語を話せる人は少ないですね」と平具蘭土さん。

「英語が使えることで、自分自身の世界が広がり、チャレンジ精神も育まれていきます。そうした人材を山形に増やすためにも、教室の質を上げていきたいです」。

<10 から 11 ページ>

タイトル 第75号 県議会だより

写真キャプション 予算特別委員会の様子

9月定例会の概要

令和元年9月定例会は、9月13日から10月4日までの22日間の会期で開催され、令和元年度一般会計補正予算など知事提出の29議案を可決・同意しました。

また、2件の請願を採択するとともに、2件の意見書を可決し、国に提出することとしました。主な質疑・質問の内容は、次のとおりです。

代表質問の質疑内容

自由民主党 田澤 伸一 議員 東田川郡選挙区 9月19日

- ◆山形県沖を震源とする地震への対応について
- ◆参議院議員選挙の県政に与える影響について
- ◆第二期の総合戦略策定について
- ◆消費税率の引上げについて
- ◆多様なインバウンドの推進について
- ◆農地の集積・集約化における人・農地プランと担い手の規模拡大について
- ◆教員の部活動の負担軽減について
- ◆最低賃金について

県政クラブ 吉村 和武 議員 山形市選挙区 9月19日

- ◆河北病院の経営健全化について
- ◆県の医師確保対策について
- ◆今後の医療提供体制の確保について
- ◆山形県沖を震源とする地震に係る政府要望について
- ◆不登校児童生徒に対する対応について
- ◆地域における今後のスポーツ振興のあり方について
- ◆武道館のあり方について
- ◆県産農産物の輸出について
- ◆内水面漁業の振興について

一般質問の主な質疑内容

自由民主党 遠藤 和典 議員 山形市選挙区 9月20日

- ◆女性活躍の推進に向けた施策の提案について
- ◆山形県における公金管理・資金運用について
- ◆スタジアムを中心としたまちづくりにおける資金調達について など

県政クラブ 菊池 大二郎 議員 村山市選挙区 9月20日

- ◆県立楯岡高等学校跡地の利活用について
- ◆「観光立県山形」に向けた国際戦略について
- ◆有害鳥獣被害対策事業について など

日本共産党山形県議団 関 徹 議員 鶴岡市選挙区 9月20日

- ◆山形県沖地震と被災者生活再建支援制度について
- ◆難聴対策について
- ◆高校での特別支援教育の充実について など

自由民主党 小松 伸也 議員 最上郡選挙区 9月20日

- ◆今後の台湾との国際戦略について
- ◆県産牛肉の輸出拡大について
- ◆森林ノミクス推進に向けた林道の整備について など

予算特別委員会の主な質疑内容 自由民主党 梶原 宗明 議員 酒田市・飽海郡選挙区 9月25日

- ◆「つや姫」「雪若丸」の地域の実情に応じた技術支援について
- ◆家畜の防疫体制について など

県政クラブ 青木 彰榮 議員 長井市・西置賜郡選挙区 9月25日

- ◆国道113号新潟山形南部連絡道路の整備状況と今後の整備促進に向けた県の取組みについて
- ◆地域を支える農業者への支援について など

自由民主党 柴田 正人 議員 南陽市選挙区 9月25日

- ◆小規模高校の未来ビジョンについて
- ◆安心安全な道路に向けた道路維持管理修繕について など

自由民主党 渋間 佳寿美 議員 米沢市選挙区 9月26日

- ◆VRを活用した取組みについて
- ◆貧困や困難に乗じたビジネスについて など

無所属 今野 美奈子 議員 鶴岡市選挙区 9月26日

- ◆県立病院と連携したグループホーム設置に対する考え方について
- ◆発達障がい児童生徒に活用するICT教材導入について など

自由民主党 加賀 正和 議員 尾花沢市・北村山郡選挙区 9月26日

- ◆第4次山形県総合発展計画（仮称）策定にあたり踏まえるべき観点について
- ◆医師確保対策と偏在解消に向けた認識について など

県政クラブ 青柳 安展 議員 東根市選挙区 9月27日

- ◆東根警察署の設置について
- ◆森林ノミクスにおける高性能林業機械の導入促進と森林境界の明確化について など

自由民主党 船山 現人 議員 東置賜郡選挙区 9月27日

- ◆農業教育のあり方について
- ◆県立博物館の整備について など

宮城県議会・山形県議会交流議員連盟総会等を開催

8月23日、仙台市内で両県議会の交流議員連盟の総会、講演会及び意見交換会を開催しました。

「日本ならではの新しい宿泊モデルの構築に向けて」と題し、（一社）日本ファームステイ協会・代表理事の上山康博氏から講演いただいた後、「東北が一体となった広域的な観光振興の推進」など4つのテーマに分かれ、両県議員間で活発な意見交換を行いました。

写真キャプション 総会の様子

議場演奏会と議会見学会を開催

県民の皆さんに県議会を身近に感じていただく取組みの一環として、9月25日、議場演奏会と議会見学会を開催しました。

約130人の県民の皆さんが参加し、議場の見学や予算特別委員会の傍聴を行ったほか、県議会の仕組みや役割についての説明を受けました。

その後、議場において、山形交響楽団による弦楽合奏を鑑賞しました。

写真キャプション 議場演奏会の様子

生徒・学生と県議会議員との意見交換会を開催

選挙年齢の引下げを機に、生徒・学生から県議会を身近に感じていただくため、次のとおり県議会議員との意見交換会を開催しました。

- ◆9月5日（木曜日） 山形東高等学校
- ◆9月6日（金曜日）・11日（水曜日） 庄内総合高等学校

詳細は、県議会のホームページでご覧いただけます。

写真キャプション 意見交換会の様子

3 特別委員会で研修会を開催

県政課題に対応するテーマを設定し、調査審議する3つの特別委員会を設置しています。

各特別委員会において、次のとおりそれぞれのテーマに応じた研修会を開催しました。

◆9月26日

防災減災・県土強靱化対策特別委員会

「山形県沖地震の分析を踏まえた今後の防災・減災対策について」

◆10月2日

産業振興・人材活用対策特別委員会

「変化の激しい時代における産業人材の育成・確保について」

◆10月3日

子ども育成・若者定着支援対策特別委員会

「子どもを巡る諸問題について」

写真キャプション 研修会の様子

第2回地域議員協議会開催のお知らせ

県内各地域における行政課題や施策展開について、幅広く調査、審議、提言するため、村山、最上、置賜、庄内の4つの総合支庁において、それぞれの地元議員からなる「地域議員協議会」を開催しています。どなたでも傍聴できますので、ぜひお近くの会場に足をお運びください。

【開催会場及び日程】

東南村山地域（村山総合支庁本庁舎） 11月15日（金曜日）午後2時から

最上地域（最上総合支庁） 11月15日（金曜日）午後3時から

庄内地域（庄内総合支庁） 11月15日（金曜日）午前10時から

西村山・北村山地域（村山総合支庁北村山地域振興局） 11月15日（金曜日）午前10時から

置賜地域（置賜総合支庁西置賜地域振興局） 11月15日（金）午後3時から

9月定例会で採択した請願

●私学教育の支援について

●私立高等学校等における施設設備に対する補助の充実強化及び生徒納付金の公私間格差の是正、専修学校における若者県内定着促進に係る事業等への支援を求める意見書の提出について

9月定例会で可決した意見書

●私学助成の充実強化等を求める意見書

●新たな過疎対策法の制定を求める意見書

問い合わせ 編集発行／山形県議会事務局議事調査課 電話番号 023-630-2845

詳しくは検索窓に「山形県議会」と入れてクリック

<12 から 13 ページ>

タイトル **地域の旬だより** 各地からの情報をお届けします。

村山エリア 村山地域の子育て応援活動について

村山総合支庁では、高校生の皆さんに、育児体験を通して子育てへの安心感を高めたり、将来について考えたりする機会にしてほしいという思いから、むらやま子育てサポートふれあい体験事業を毎年夏休みに開催しています。13回目となる今年は、村山地域の13校から80名が参加しました。参加者には保育士を目指す生徒も多く、慣れない体験に緊張しながらも、一生懸命に子供たちや親御さんに接してくれました。参加者からは「お母さんたちの話も聞けて、保育士という夢の実現に向けて、とてもためになる経験ができて良かった」という声が聞かれました。

11月には、どなたでも参加できる育児サークルの交流会などのイベントを予定しています。今後も子育てしやすい環境づくりに取り組んでいきます。

村山地域育児サークル交流会

日時：令和元年11月28日（木曜日） 午前10時から11時30分

場所：山形市児童遊戯施設べにっこひろば 電話番号 023-674-0220

対象：育児サークルに興味がある方ならどなたでも

申込み：不要

問い合わせ 村山総合支庁子ども家庭支援課 電話番号 023-627-1152

詳しくは検索窓に「むらやま子育てナビ」と入れてクリック

庄内エリア 新潟県・庄内エリアDC開催中！

10月1日に「日本海美食旅（ガストロノミー）」をテーマにデスティネーションキャンペーン（DC）が開幕しました。今回のDCでは、庄内おばこサワラやブランド化を進める庄内産ズワイガニ「庄内北前ガニ」等の旬の地元食材を使った期間限定料理の提供、DC庄内エリアガイドブックご持参の方への乾杯酒や地魚の握り一貫サービスなど、おいしい食の都庄内の美食・美酒を楽しめる特別企画が盛りだくさん！ また、JR東日本ではDC開催に合わせ、美しい日本海を眺めながら庄内と新潟の食を堪能できる新観光列車「海里（かいり）」の運行を新潟～酒田間で開始しました。

この機会に、ぜひ城下町鶴岡や湊町酒田、出羽三山の精神文化など魅力あふれる庄内を体験・実感しにおいでください。待ってっさげの～。

写真キャプション 庄内北前ガニ 新観光列車「海里（かいり）」

問い合わせ 庄内総合支庁地域産業経済課観光振興室 電話番号 0235-66-5726

詳しくは検索窓に「日本海美食旅」と入れてクリック

山形県総合文化芸術館が開館します！

山形の新たな文化芸術拠点が12月1日（日曜日）にプレオープン、来年3月29日（日曜日）に開館します。JR山形駅西口に隣接し、大ホールは東北地方屈指の収容人数2,001席。館内には山形が世界に誇るものづくりの技術、米沢織などの伝統の技、そして県産材がふんだんに用いられ、施設全体で山形県の魅力を表現しています。ネーミングライツスポンサーは株式会社山形銀行で、施設名称は「やまぎん県民ホール」です。次のとおり、開館プレイベントを開催しますので、ぜひお越しください。

◎大ホールお披露目式

内容：世界三大ピアノの一つ「ベヒシュタイン」の演奏、紅花をモチーフにした緞帳『紅』-BENI-のお披露目、山形交響楽団の演奏など

日時：令和元年12月1日（日曜日）午後1時15分開場、2時開演

料金：全席指定500円（未就学児入場不可）

問合せ：やまぎん県民ホールチケットデスク 電話番号023-664-2204

その他：当日は、大ホール以外でもミニコンサートやワークショップ、スタンプラリーなどご家族で楽しめる無料イベントを多数開催します。

◎施設見学会

12月から3月までのプレオープン期間中、定期的を開催します。

☆やまぎん県民ホールへのご寄付を募集しています。金額は1口1万円以上です。

ご寄付くださった方のネームプレートを作成し、開館時に館内に掲示します。

写真キャプション 大ホール（イメージ） 緞帳『紅 ベに』（デザイン）

問い合わせ 山形県総合文化芸術館整備推進課 電話番号023-630-2903

詳しくは検索窓に「やまぎん県民ホール」と入れてクリック

旬のやまがた美食レシピ 伝統の「紅」が復活！紅大豆

置賜地域の伝統野菜「紅大豆」は長年川西町の家庭で食されてきた在来種の大豆です。自家用に少量生産されていましたが、平成14年に開催された大豆料理コンテストをきっかけに県内で広く知られるようになり、その特徴である紅色と県の花「べにばな」から「紅大豆」と命名されました。

平成18年には生産組織が立ち上がり、良質な紅大豆の生産に取り組みながら、その魅力を全国に発信しています。収穫は11月上旬から12月上旬。乾燥させて保存することで通年で利用されています。甘味があり、栄養もたっぷり。皮ごと加工すると美しい紅色が出ることから、豆腐やお茶、お菓子などにも利用されており、置賜地域の道の駅や直売所等で販売されています。

今回は、寒くなるこれからの季節にピッタリの、具たくさんで身も心も温まるスープのレシピを紹介します。

「紅大豆入りミネストローネ」

●材料（4～5人分）：

紅大豆80グラム、完熟トマト中2個（180グラム）、セロリ1/2本（40グラム）、じゃがいも1個（150グラム）、タマネギ1/2個（150グラム）、ベーコン2枚、にんにく1かけ、油大さじ1、トマト水煮缶（ピューレ）200グラム、水600cc（紅大豆のゆで汁+水）、コンソメキューブ1個、ローリエ1枚、パスタ20本程度、塩、こしょう、粉チーズ適量

●作り方：

- 1 紅大豆は一晩水に漬けて、つけ汁ごと1時間煮る。
- 2 トマト、セロリ、じゃがいも、タマネギ、ベーコンは1センチ角に切り、にんにくはみじん切りにする。
- 3 鍋に油をひき、にんにくを炒め、香りが出てきたらベーコンを加える。次に、じゃがいも以外の野菜と紅大豆を

加えて炒める。

4 紅大豆のゆで汁と水、コンソメキューブ、ローリエを入れて煮る。沸騰したらじゃがいもを入れる。

5 野菜が柔らかくなったら、トマトの水煮を入れて味をなじませ、パスタを2～3センチに折って鍋に入れ、弱火で煮る。

6 仕上げに塩・こしょうで味を調べ、好みで粉チーズをふる。

問い合わせ 置賜総合支庁農業振興課 電話番号 0238-26-6051

詳しくは検索窓に「おきたま食の応援団」と入れてクリック

<14から15ページ>

タイトル おいしい山形インフォメーション

山形県の人口と世帯数 令和元年9月1日現在

人口総数 1,077,740 人 (前月比マイナス 864 人)

世帯数 400,028 (前月比プラス 14 世帯)

【募集】

令和2年度学生募集 県立産業技術短期大学校（山形市）

募集科

デジタルエンジニアリング科／メカトロニクス科／情報システム科／知能電子システム科／建築環境システム科／
土木エンジニアリング科

出願期間

【前期】11月18日（月曜日）から29日（金曜日）

【後期】2月17日（月曜日）から3月4日（水曜日）

試験日

【前期】12月8日（日曜日）

【後期】3月8日（日曜日）

課程 全て2年

問い合わせ 電話番号 023-643-8431

県立産業技術短期大学校庄内校（酒田市）

募集科

生産エンジニアリング科／情報通信システム科／IT会計ビジネス科

注釈 生産エンジニアリング科及びIT会計ビジネス科は社会人特別入試あり

出願期間

【前期】11月18日（月曜日）から12月2日（月曜日）

【中期】12月23日（月曜日）から1月20日（月曜日）

【後期】3月9日（月曜日）から23日（月曜日）

試験日

【前期】12月7日（土曜日）

【中期】 1月25日（土曜日）

【後期】 3月25日（水曜日）

課程 全て2年

問い合わせ 電話番号 0234-31-2300

県立山形職業能力開発専門学校（山形市）

募集科

自動車科／建設技術科

出願期間

【一般選考】 11月5日（火曜日）から20日（水曜日）

【一般選考（二次）】 1月14日（火曜日）から2月4日（火曜日）

試験日

【一般選考】 12月5日（木曜日）

【一般選考（二次）】 2月14日（金曜日）

注釈 一般選考（二次）については、定員に達しない場合に限り実施します。

課程 全て2年

問い合わせ 電話番号 023-644-9227

県立庄内職業能力開発センター（酒田市）

募集科

金属技術科

出願期間

【前期】 10月7日（月曜日）から11月7日（木曜日）

【後期】 1月6日（月曜日）から31日（金曜日）

試験日

【前期】 11月24日（日曜日）

【後期】 2月16日（日曜日）

課程 1年

問い合わせ 電話番号 0234-31-2700

県立農林大学校（新庄市）

募集科

稲作経営学科／果樹経営学科／野菜経営学科／花き経営学科／畜産経営学科／林業経営学科／農産加工経営学科

出願期間

【前期】 11月18日（月曜日）から26日（火曜日）

【後期】 3月2日（月曜日）から9日（月曜日）

試験日

【前期】 12月6日（金曜日）

【後期】 3月13日（金曜日）

課程 全て2年

問い合わせ 電話番号 0233-22-1527

催し物

犯罪被害者支援県民のつどい2019

犯罪被害者やその家族が置かれている状況と必要としている支援について、講演などを通して理解を深めます。

- ◆日時 11月27日（水曜日）午後1時30分から午後4時
- ◆会場 国際交流プラザ 山形ビッグウイング（山形市）
- ◆入場 無料（事前予約不要）
- ◆内容 犯罪被害者支援に関する講演など
- 問い合わせ 消費生活・地域安全課 電話番号 023-630-2460

第40回東北南部三県警察音楽隊演奏会

3年に1度本県で開催される、宮城県と福島県の警察音楽隊との合同演奏会です。迫力あるステージドリル（マーチング）等、子供からお年寄りまでお楽しみいただけます。（入場無料・先着順）

- ◆日時 11月16日（土曜日）午後2時から（開場 午後1時30分）
- ◆会場 やまぎんホール（山形県県民会館）（山形市）
- 問い合わせ 警察本部広報相談課 電話番号 023-626-0110（内線2174）

お知らせ

DV?と思ったらお電話ください

11月12日から25日は「女性に対する暴力をなくす運動」実施期間です。

- ◆山形県女性相談センター 電話番号 023-627-1196
- ◆村山総合支庁生活福祉課 電話番号 0237-86-8212
- ◆最上総合支庁子ども家庭支援課 電話番号 0233-29-1274
- ◆置賜総合支庁子ども家庭支援課 電話番号 0238-26-6027
- ◆庄内総合支庁子ども家庭支援課 電話番号 0235-66-4759
- ◆男女共同参画センター「チェリア」 電話番号 023-629-8007

令和2年度の物品及び役務の調達に係る競争入札参加資格申請の受付を行います

- ◆受付期間 令和元年11月1日（金曜日）から令和2年1月31日（金曜日）但し、閉庁日を除く
 - ◆受付場所 会計局会計課（県庁1階）または各総合支庁出納室（地域振興局は総務課）
- 注釈 平成30年度に更新の手続きをされた方は、今回の手続きは不要です。
- 問い合わせ 会計局会計課 電話番号 023-630-2724

令和元年10月1日から山形県の最低賃金が改定されました

1時間 763円から790円へ変更されました。

最低賃金額以上の賃金が支払われていますか？お確かめください。

- 問い合わせ 雇用対策課 電話番号 023-630-2378

山形県宝くじ情報

県内で販売された宝くじの売上げの一部は、県や県内市町村の収益金となり、道路や橋、学校、公園の整備など私たちの身近な暮らしに役立てられています。宝くじは山形県内でお買い求めください。

年末ジャンボ宝くじ 10億円

年末ジャンボミニ 5,000 万円

発売期間 11月20日（水曜日）から12月21日（土曜日）

●問い合わせ 財政課 電話番号 023-630-2044

高齢者の交通事故防止推進強化旬間（11月1日から10日）

夕暮れ時から夜間はご注意を！

早めのライト点灯や夜光反射材の着用で交通事故を防ぎましょう。

●問い合わせ 消費生活・地域安全課 電話番号 023-630-2460

ちょこっと県政

ジョンダナホールをご利用ください！

県庁1階の県民ロビー「ジョンダナホール」では、県民の皆様に県政を肌で感じていただくため、県が取り組んでいる施策、広く知っていただきたい情報などを発信しています。

具体的なテーマを取りあげて紹介する企画展示に加え、優れた県産品や農林水産物等の常設展示を行っているほか、行政情報や観光情報等の映像を上映し、各種チラシやパンフレットなどを配布しています。展示内容については、随時、県のホームページで紹介していますので、県庁へお越しの際は、ぜひ「ジョンダナホール」へお立ち寄りください。

詳しくは検索窓に「ジョンダナホール」と入れてクリック

山形おもてなし外国語講座 ポリウム3

海外から本県を訪れるお客様を、気持ち良くもてなすための、お役立ちフレーズを紹介するコーナー。第3回は「今、山形は紅葉が見ごろですよ。」
四季折々の美しい表情が楽しめる日本。その中でも世界に誇れる自然豊かな本県の色鮮やかな紅葉をPRしていきましょう。

【英語】

Now is the best time to see the autumn leaves in Yamagata.

ナウ イズ ザ ベスト タイム トゥ シー ジ オータム リーブズ イン ヤマガタ

【韓国語】

지금 야마가타는 단풍철이에요.

ジグム ヤマガタヌン ダンブンチョリエヨ

【中国語】

目前，在山形正是赏枫的时期。（简体字）

目前，在山形正是賞楓的時期。（繁体字）

ムーチェン、ザイシャンシン チュンシー シャン フォン ダ シーチー

山形交響楽団演奏会・プロスポーツゲーム情報

第280回定期演奏会 古典の真髄を描く巨匠・鈴木秀美登場

開演日時 11月23日(土曜日・祝日)午後7時から 11月24日(日曜日)午後3時から

出演 指揮／鈴木秀美

演目 ベートーヴェン／交響曲 第3番 変ホ長調「英雄」作品55 ほか

会場 山形テルサ（山形市）

第281回定期演奏会 バボラークのモーツァルト&ドヴォルザーク

開演日時 12月14日(土曜日)午後7時から 12月15日(日曜日)午後3時から

出演 指揮・ホルン／ラデク・バボラーク

演目 モーツァルト／ホルン協奏曲第2番 変ホ長調K. 417

オンジェイ・ブロウセック／山響委嘱新作（世界初演）

ドヴォルザーク／交響曲第8番 ト長調 作品88 ほか

会場 山形テルサ（山形市）

庄内定期演奏会第24回酒田公演 バボラーク、第二の故郷酒田へ再び

開演日時 12月21日(土曜日)午後2時から

出演 指揮・ホルン／ラデク・バボラーク

演目 モーツァルト／ホルン協奏曲第3番 変ホ長調K. 447

ベートーヴェン／交響曲第6番 へ長調「田園」作品68 ほか

会場 酒田市民会館 希望ホール（酒田市）

料金 自由席 4,200円ほか

詳しくは検索窓に「山形交響楽団」と入れてクリック

問い合わせ 県民文化スポーツ課 電話番号 023-630-2306

サッカーJ2「モンテディオ山形」ホームゲーム

日時 11月10日(日曜日)午後2時から

対戦チーム V・ファーレン長崎

日時 11月24日(日曜日)午後2時から

対戦チーム FC町田ゼルビア

会場：NDソフトスタジアム山形（天童市）

詳しくは検索窓に「モンテディオ山形」と入れてクリック

プロバスケットボールB2リーグ「パスラボ山形ワイヴァンズ」ホームゲーム

日時 11月9日(土曜日)午後6時から 11月10日(日曜日)午後4時30分から

対戦チーム 香川ファイブアローズ

日時 12月7日(土曜日)午後6時から 12月8日(日曜日)午後2時から

対戦チーム 熊本ヴォルターズ

日時 12月11日（水曜日）午後6時30分

対戦チーム 熊本ヴォルターズ

日時 12月21日（土曜日）午後6時から 12月22日（日曜日）午後2時

対戦チーム 青森ワッツ

会場 県総合運動公園（天童市）

詳しくは検索窓に「パスラボ山形ワイヴァンズ」と入れてクリック

●問い合わせ 県民文化スポーツ課 電話番号 023-630-2284

注釈 前売券は、コンビニエンスストアなどでお買い求めになれます。ただし、店舗により取り扱っていない場合もあります。

プレゼントクイズ

ヒント 4ページ 特集1

【クイズ】

今後の「ものづくり産業」の発展には、IoT・AI やロボット等の〇〇〇〇の活用が不可欠です。

〇〇〇〇には何が入るでしょうか？

1等 「つや姫」及び「雪若丸」各2キログラム 【5名様】

2等 第4回やまがた土産菓子コンテスト優良賞受賞 ごつつお（GOTTSO）菓詩の森メゾン・ド・ボワ（寒河江市）

【10名様】

正解者の中から抽選で賞品（指定はできません）をプレゼント！

はがきに1.クイズの答え、2.「県民のあゆみ」への感想など、3.郵便番号、住所、氏名、年齢、電話番号を記入してお送りください。

Eメールでの応募の場合は、本文に1から3をご記入のうえ、タイトル「プレゼントクイズ」で、y-ayumi@pref.yamagata.jpに送信してください。

あて先：〒990-8570（住所は不要です）

山形県広報広聴推進課「県民のあゆみ」11月号プレゼントクイズ係

締め切り：11月30日（土曜日）（当日消印有効）

注釈 応募いただいた個人情報は、賞品発送と「県民のあゆみ」の記事作成にのみ使用し、それ以外の目的には使用いたしません。なお、当選者の発表は賞品の発送をもってかえさせていただきます。

タイトル やまがた伝説

飛砂の被害から地域を守る「庄内海岸林」は先人たちの努力の結晶です！

注釈 飛砂とは…海岸の砂が風によって飛ばされること。家屋、農地等の埋没や、砂が河川に堆積すると頻繁に洪水が発生し被害をもたらした。

庄内海岸林は、日本三大松原をはるかにしのぐスケールです！

「庄内海岸林」は、遊佐町吹浦から鶴岡市湯野浜までの長さ 33 キロメートルにもおよぶ海岸沿いに広がる、広大なクロマツ林です。総面積はなんと 2,500 万平方メートル！日本三大松原と言われる「三保の松原」「気比の松原」「虹の松原」を合わせた面積と比べても 8 倍以上の広さを誇ります。日本を代表する海岸林として、松原のある砂浜の景勝地「日本の白砂青松 100 選」にも選ばれています。

人の手で造林された庄内海岸林は、300 年以上の歴史があるんだって！

飛砂の猛威から暮らしを守るため、18 世紀頃から庄内砂丘へのクロマツの植林が始まりました。庄内特有の激しい季節風に立ち向かいながら、地域の豪商をはじめ、多くの先駆者とそれぞれの集落の住民たちの努力により、緑豊かな林へと生まれ変わりました。庄内海岸林はその後も、約 300 年もの間、途絶えることなく植林・保全の営みが繰り返され、存続の危機を何度も乗り越えてきました。

貴重なクロマツ林を守るため、子供たちも活動しています！

庄内海岸林は、地域の暮らしや産業に欠かせない存在です。ところが、近年は松くい虫の大きな被害により全域で荒廃が進んでいます。そこで、NPO やボランティア、地元の企業や市民が自ら保全に取り組んでいます。また、地域の保育園児から大学生までが枝打ち活動などに参加し、海岸林に親しみ、学び、守る取組みを続けながら、その大切さや故郷への愛着を育んでいます。

庄内海岸林について話をお聞きした

梅津 勘一 さん 樹木医・松保護士・北庄内森林組合

先人たちの努力を引き継ぎ、かけがえのない海岸林を未来へ残したい

庄内海岸林は、規模・歴史・景観のすべてにおいて、山形が誇る日本の貴重な自然遺産です。海水浴やキャンプなどで庄内の海岸を訪れた際は、ぜひクロマツ林に目を向け、海岸林の素晴らしさや守り育む取組みを知ってほしいと思います。

奥付

山形県広報誌 県民のあゆみ 令和元年 11 月号 612 号

奇数月 1 日発行 編集発行©山形県広報広聴推進課

郵便番号 990-8570 山形市松波二丁目 8 番 1 号 電話番号 023-630-2534

表紙題字 | 山形県知事 吉村美栄子

県ホームページアドレス <http://www.pref.yamagata.jp/>